

# ふれあい

2015.2

Vol. 6



日本医療機能評価機構認定病院

医療法人社団  
豊美会

田代台病院 ・精神科・神経内科・内科

発行責任者：院長 中邑義継 〒754-0122 山口県美祢市美東町真名2941番地 TEL 08396-5-0301 FAX 08396-5-0861

## 病院理念

心や生活機能に障害をかかえるお年寄りの治療の為に、職員一同が、家族や地域の方々と連携しながら、医療、看護、介護や啓蒙を総合的に提供していきます。

## 看護理念

「和」の精神のもと、患者・家族・地域の皆様の期待に応えられる看護を提供します。

日本医療機能評価機構  
認定第 JC1735 号

田代台病院は、よりよい医療を提供していくために、日本医療機能評価機構の認定を取得しています。

## 日本認知症ケア学会をご存知ですか？

認知症ケア専門士 原川 均

認知症に関連する学会には、日本精神科医学会、日本老年精神学会、日本老年医学会、日本認知症学会など沢山ありますが、その中の一つに「日本認知症ケア学会」があります。この学会のユニークなところは、医療関係者だけではなく高齢者を取り巻くあらゆる職種が参加している事です。

この学会は、介護保険がスタートした平成12年に、長谷川式簡易知能評価スケール<sup>注)</sup>の開発者である長谷川和夫先生を会長として、質の高い認知症ケアを実現し、認知症高齢者及び介護者等の生活の質を高め、豊かな高齢社会の創造に資することを目的に発足しました。発足にあたり、長谷川会長が「認知症高齢者をケアするには、認知症への十分な理解、個別性の尊重、介護者への介護サポートが欠かせず、認知症を疾患とケアの両面からみる必要がある」と述べており学会の性格を表しています。

この学会の活動の中の一つに、認知症ケア技術の向上並びに保健福祉に貢献することを目的に認知症ケア専門士という学会独自の認定資格設けています。全国に約3万人(山口県349名)の専門士を養成し、質の高い認知症ケアの普及に努めています。

今年1月27日、厚生労働省は新オレンジプランを発表し、10年後の認知症の有病者数が約700万人との推計を明らかにし、～認知症高齢者等にやさしい地域づくりに向けて～と題する数々の取り組みを発表しました。医療・介護関係者だけでなく多くの方が共に行う認知症ケアが必要な時代が来ています。

今年の学会は、5月に札幌で「認知症の人の輝く世界」をテーマに行われます。山口県からは遠いですが、北海道の一番輝く季節です。ご興味のある方は、ホームページ(検索:日本認知症ケア学会)をご覧ください。様々なイベント、勉強会、書籍が掲載されています。

注) 簡易的に認知症の程度を計る検査





# どんぐりハウスは 働きながらの子育てを応援します

どんぐりハウスは、33年前、病院内託児所が珍しかった頃、小さな子どものいる職員が安心して働けるようにと始めました。

子ども達は、部屋の中を裸足で、木の温もりを感じながら伸び伸び走り回っています。

外に出ると自然がいっぱいで、夢中になって遊びます。



花見

「しゅりょうバツタ、  
掴まえた！」



夏



「これ大きいよ。  
きんとん作ってね」

秋

クリスマス会



冬

これらの1つ1つの経験は、3歳までだと全て覚えているわけではありませんが、私達保育士は、自然と触れ合い、ワクワクドキドキといった体験をすることで、優しさや探究心、想像力を育み、子ども達の心に染みていくと思っています。これを「心の根っこ」として大切に、それが大きく成長していくことを願っています。

多くの卒託児の中には、母親と同じ看護師として、一緒に働く姿が見ることができ、嬉しく思っています。

## おすすめポイント

- 利用料が安い
- 敷地内にあるので連携がしやすい
- 休憩時間にすぐに子どもと会える

～卒託児の声～



託児所には生後3か月頃から5歳までお世話になりました。当時の記憶は、遊具のトンネルで遊んだり、自然の中で虫取りをして楽しく過ごしたことをかすかに覚えています。今は母と同じ看護師を目指してここで働くようになりました。当時の私を知っている職員からは、「髪の毛がちゃんとあるね～」と、当時頭の毛が少なかったことを話され、恥ずかしいやら照れくさいやら。なんか変な気持ちです。

託児所「どんぐりハウス」

# 認知症 ケアのポイント

## 今回の テーマ 【トイレ以外の場所で排泄する】

田代台病院 精神科看護・介護勉強会 認知症部会

認知症が進行すると部屋や廊下のすみ、ゴミ箱や洗面台、屋外などトイレ以外の場所で排泄する行為がみられることがあります。その行為は故意ではなく原因や理由があります。

### I. 考えられる原因

- 場所がわからない
- 行くまでにながまんでできない
- 思いこんでいる
- 不快な場所（暗い、寒い、臭いなど）である
- 洋式トイレをトイレと理解できない  
などがあります。



### II. 対応の方法

- トイレの場所をわかりやすくしましょう  
トイレのドアや入口に「便所」など伝わりやすい表示をする  
廊下の途中などに矢印をつける
- トイレに行くタイミングを把握し誘導しましょう  
排泄パターン …朝起きてすぐ、ご飯の後、3時間おきなど人にはそれぞれ  
排泄のタイミングや間隔があるのでそれを把握する  
排泄前のサイン…そわそわする、怒りっぽくなるなどのサインがみられること  
があるので見逃さないようにする
- 決まった場所であればそこにトイレの替わりになるもの  
（ポータブルトイレやバケツなど）を設置してみてもはどうでしょう
- トイレを快適にしてみましょう  
明るさや温度を調整する



「こんなところでおしっこしちゃダメ！」と介護者が怒ったり注意したりすると、怒られた、嫌な事を言われたという被害的な感情だけが残って対応がより困難になります。原因や理由を探し、環境を整えるなど工夫することで対応してみてください。

デイ・ケア  
なごみ通信

～歌の活動～



なごみでは、大きな歌詞カードを見ながら、「春が来た」や「青い山脈」など懐かしの歌を全員で一緒に歌っています。

「下手じゃから歌わんよ」と言う方も、皆で歌えば懐かしいリズムに誘われて自然と歌を口ずさみ、「何歳の頃流行ったかいね?」「私が二十歳の頃じゃったから～、ついこの前じゃね!」と、思わず記憶も若返って皆で大笑い。さらに楽器も使いながら歌うと、得意な曲もリズムが大外れして「口と手は一緒に動かんちゃね～」と歌いながら、またまた大笑い。それでも「頭をよう使うてええね」「今度は私がやってみちゃろう」と皆さんとっても積極的。最後は、「やっぱり歌は気持ちがあええっちゃね!」「青春の頃に戻ったわ」と、皆さんと



でも満足気な表情になります。

歌ったりお喋りをしたりすると、食べる時に大切な口唇、舌、のど、肺の運動にもなります。また、誰かと交流するきっかけや楽しみにもなり、認知症の方の心の安定にも繋がる事があります。歌はどこでも気軽に出来るので、皆さんも懐かしの思い出の曲を一緒に歌われてみてはどうでしょうか。

作業療法士 上田 貴弘

第10回 ミニ・フォーラム in なごみ 開催

日時: 平成27年6月21日(日曜日) 13:30～

場所: 田代台病院 デイ・ケア「なごみ」

内容: 「お話」と「音楽」

野ばらの会(宇部市)

岡田靖子さん・石田和子さん

編集  
後記

今年1月に厚生労働省は団塊の世代が75歳になる2025年には、認知症の人が約700万人に達するとの発表がありました。これは65歳以上の高齢者の5人に1人が認知症になることとなります。山口県の中でも高齢化率が一番高い美祢市は深刻な問題となってきます。「10年後、私もこの中の1人に入っているかも・・・」と考えると今から不安になってきます。(山本)